



*Uncaria Gambir* Roxb.

学名はアカネ科の*Uncaria gambir*です。熱帯のボルネオ、スマトラ、マレーシア等に自生し熱帯各地で栽培される常緑のつる性低木です。濃い緑で葉脈が目立ち楕円形で先端が尖る葉は対生です。葉の付け根に対生で、1年を通じてピンクの小花がボール状となって開花し、いが状の果実を結びます。

茎葉や樹皮等を熱湯で抽出し煮沸して水分を蒸発したものがアセンヤク(阿仙薬;ガンビール)です。阿仙薬はタンニン含量が高いため褐色染料や皮なめし料として大量に使用されます。又、タンニン含量が高いため収斂性止瀉作用、整腸作用、止血作用等を目的に薬用としても用いられます。